

『GW2050 PROJECTS』 基本構想(案)

基地返還跡地の一体的利用と那覇空港機能強化

GW2050 PROJECTS 推進協議会
2024年10月1日

はじめに

普天間飛行場

キャンプキンザー

GW2050 PROJECTS スタートの背景

個別に跡地利用計画の調査・検討が進められてきた

全県俯瞰的なビジョンを踏まえ、
4つのエリアが相互に連携し機能分担する
一体的な成長戦略を構築

各エリア単体で得られる以上の地域発展性

沖縄における自立型経済の象徴的存在、
真に日本を牽引する経済発展モデルを目指す

那覇軍港

那覇空港

GW2050 PROJECTS 推進体制

- ✓ 地域と密接し大胆かつ柔軟に、そしてスピード感
- ✓ 経済界を中心とした民間主導、基地を有する3市との密接な連携

1 GW2050 PROJECTS の概要

那覇空港から普天間飛行場に至る西海岸地域を価値創造重要拠点と位置づけ、次代の沖縄の進化を象徴する「世界に開かれたゲートウェイ」として、将来像の具現化を図る

Gate Way 2050

世界と日本を繋ぐ2050年の沖縄

01

価値創造重要拠点

更地からの広範囲での面的開発が期待できる基地返還予定地は、沖縄が飛躍的に発展し、日本経済を牽引するポテンシャルであり、特に那覇港湾施設、牧港補給地区、普天間飛行場周辺エリアにおいては、世界に選ばれる沖縄を目指した中心的なフィールドとして県全体での役割・機能分担を見据えた機能的なまちづくりに繋げていく。

また、大規模まちづくりと連動し、観光・産業の玄関口である那覇空港の機能強化・拡充を図る。



01 価値創造重要拠点

02

価値創造を支える4つの柱

価値創造重要拠点における「沖縄らしい産業の創出」「持続的発展を担う人材育成」「那覇空港を起点とした交通網の整備」および2050カーボンニュートラルに向けた「クリーンエネルギー社会の実現」の4つの柱を中心に、国際競争力の強化を図る。

- #### 02 価値創造を支える4つの柱
- 1 新たな産業
 - 2 高度人材育成
 - 3 空港起点の交通ネットワーク
 - 4 カーボンニュートラル

(参考) 価値創造を支える4つの柱

1 産業

- ・ 今後沖縄が日本経済を牽引し、強い沖縄経済を目指すためには、既存産業の高度化・高付加価値化を図りつつ、沖縄らしさ(立地特性、歴史・文化等)を活かした国際競争力のある新たな産業の創出と活性化が求められる。
- ・ 沖縄の立地特性を生かしたグローバル産業の集積や、空港機能の強化・拡充と連動した新産業モデル(MRO等)に加え、沖縄科学技術大学院大学(OIST)等を核とした沖縄発スタートアップ等、今後の沖縄県の産業・地域経済を支える柱となる次世代産業について検討・深堀する。

2 人材育成

- ・ 沖縄の持続的発展のためには、高付加価値産業を支える人材が特に重要なことから、次代の沖縄を担う人材の育成に積極的に取り組むこととし、産業モデルの検討と合わせた段階的な人材育成モデルを検討。
- ・ 観光の質向上を支える高度観光人材や、DX人材、経営人材、グローバル人材等の育成を積極的に行うことにより、国際競争力強化を目指す。
- ・ また世界最高水準の教育研究を行うOISTを活かした科学技術人材、新産業人材育成の拠点形成を目指す。

3 交通

- ・ 空港機能の拡充と連動し、空港を起点とした各エリア結節点への利便性を考慮した交通ネットワークを検討。
- ・ 富裕層などに対応可能な、多様な交通機能の導入により、観光産業全体の高付加価値化に繋げる。

4 環境

- ・ 広大な敷地を更地から開発できる強みを活かし、日本を牽引するゲートウェイとして相応しい環境配慮型の空港整備・まちづくりを推進する。
- ・ 2050カーボンニュートラルに果敢に挑戦するエリアとして、水素エネルギーの利活用等、新たな技術を積極的に実証・導入する。

2 調査・検討の流れ

01

【フェーズ1】

グランドデザイン

グランドデザインの策定

アジアの中心にある沖縄の優位性を活かし、全県俯瞰的な視点で足元の課題と次代の沖縄のあるべき姿を描く

GW2050ビジョン
(グランドデザイン)

02

【フェーズ2】

個別の検討

価値創造重要拠点の機能・役割の明確化

基地跡地開発を、次代の沖縄へと進化するチャンスと捉え、各エリアの機能分担や沖縄らしい産業モデル等、具体的な戦略を策定する

具体策の策定

- ・既存産業、新産業
- ・高度人材育成
- ・玄関口としての空港機能
- ・空港と各エリアを繋ぐ交通ネットワーク
- ・カーボンニュートラル

03

アウトカム

日本を牽引する経済モデルの実現

関係団体・企業・自治体・住民が、成長戦略に基づき中長期的に取り組むを実行することで、真に日本を牽引する沖縄を実現する大規模なアウトカムを創出する

短期～中期のアウトカム、
最終アウトカムの創出

3 GW2050 PROJECTS の時間軸

- ▶那覇空港については、2040年初頭までの拡張整備を目標とし、基地返還跡地については、早期の基地返還を実現し、那覇空港の機能拡充と相乗的な振興・発展を目指していく。

